

みやぎゼロカーボン学生アンバサダー 委嘱状交付式 及び キックオフミーティングを開催します

県は、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目標に掲げ、令和5年11月に「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050県民会議（以下「県民会議」という。）」を設立し、県民・事業者・行政等が幅広く連携し、省エネ化や再エネの導入等をオールみやぎで推進していくこととしています。

このたび、2050年脱炭素社会の実現の担い手である学生が、地球温暖化問題に対する理解を深め、県民会議の活動への主体的な参画を促進することを目的として、県内の大学等に在籍する学生8名を「みやぎゼロカーボン学生アンバサダー」に委嘱します。

つきましては、委嘱状交付式及びキックオフミーティングを開催しますので、報道機関の皆さまにおかれましては、取材等を通じた情報発信にご協力願います。

委嘱状交付式 及び キックオフミーティング

1 開催日時 令和7年8月6日（水） 午後4時から午後6時まで

（1）委嘱状交付式 午後4時から午後4時15分まで

（2）キックオフミーティング 午後4時20分から

- ① 事務局からの情報提供
- ② 県民会議会員からの取組状況報告
- ③ グループワーク

2 会場 宮城県行政庁舎1階 101会議室

アンバサダー活動・メリット

- ✓キックオフミーティングやクロージングミーティングなどの参加
- ✓千人規模の環境イベント（みやぎゼロカーボン大作戦）への出展
- ✓SNSやWEBサイト等を通じた情報発信
- ✓ロゴマークやキャラクター「へらすべア」を活用したPR
- ✓地球温暖化対策に関する施策の企画立案
- ✓これらに係る打合せ（月1～2回程度@仙台市内）

委嘱状を交付するほか、オリジナル名刺やピンバッジを支給！



みやぎゼロカーボン
大作戦

- 地球温暖化対策への理解が深まる
- イベント出展の企画運営ができる
- 事業の立案・実施ができる
- 企業・団体や県の取組を知る
- 他の学生や社会人との交流ができる

チャンス！

